



第34回 ソフトウェア技術者協会 総会

日時： 2019年 6月 26日 (水) 18:30~19:00

場所： ソニーシティ大崎 会議室

議題：

第一号議案 2018年度事業報告

第二号議案 2018年度決算報告

第三号議案 2019年度事業計画

第四号議案 2019年度予算審議

第五号議案 役員改選

第一号議案 2018年度事業報告

例年通り、ソフトウェアシンポジウム 2018 を開催した（開催場所：札幌市）。その他、フォーラムや各種分科会活動を積極的に行った。

また、国際交流として、以下を実施・企画した。

実施：

1. SEA Forum in November 2018 ミャンマの研究者との対話, 2018年11月19日

企画：

1. INTERNATIONAL JOINT CONFERENCE OF TCSE, JASPIC AND SEA, 2019年7月開催予定

<https://tcse2019.seat.org.tw/japan-track>

情報発信としては、WEB／メールを用いている。なお、SEA MAIL については、SEA MAIL vol. 19 no. 1 の1回だけ発行した。

・ https://www.ada.jp/docs/SEA_MAIL_19_1.pdf

なお、再刊後の一覧については、次を参照方

・ <https://sea.jp/blog/category/seamail/>

幹事会、支部活動、SIG活動などにおいて、リモートで参加できる環境を提供するために、Zoom (Charge Name: Standard Pro Annual, Quantity:1) を購入し、活用した。

第二号議案 2018年度決算報告

貸借対照表

平成31年 3月31日 現在

ソフトウェア技術者協会

(単位： 円)

資産の部

〔流動資産〕

現金 及 び 預 金	6,180,063	
流 動 資 産 合 計		6,180,063
資 産 の 部 合 計		6,180,063

負債の部

〔流動負債〕

買 掛 金	2,592	
流 動 負 債 合 計		2,592
負 債 の 部 合 計		2,592

純資産の部

〔株主資本〕

利 益 剰 余 金		
その 他 利 益 剰 余 金		
繰 越 利 益 剰 余 金	6,177,471	
その 他 利 益 剰 余 金 合 計	6,177,471	
利 益 剰 余 金 合 計	6,177,471	
株 主 資 本 合 計		6,177,471
純 資 産 の 部 合 計		6,177,471
負 債 及 び 純 資 産 合 計		6,180,063

損 益 計 算 書

自 平成30年4月1日
至 平成31年3月31日

ソフトウェア技術者協会		(単位： 円)
[売上高]		
売 上 高	830,000	
売 上 高 合 計	830,000	830,000
売 上 総 利 益 金 額		830,000
[販売費及び一般管理費]		
販売費及び一般管理費合計		1,355,715
営 業 損 失 金 額		525,715
[営業外収益]		
雑 収 入	56	
営 業 外 収 益 合 計	56	56
経 常 損 失 金 額		525,659
税引前当期純損失金額		525,659
当 期 純 損 失 金 額		525,659

販 売 費 及 び 一 般 管 理 費 内 訳 書

自 平成30年4月1日
至 平成31年3月31日

ソフトウェア技術者協会		(単位： 円)
会 議 費	98,800	
旅 費 交 通 費	438,833	
通 信 費	161,882	
寄 付 金	100,000	
雑 費	37,476	
会 議 室 費	168,724	
支 部 支 援 費	350,000	
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費 合 計	1,355,715	1,355,715

監査報告書 (写し)

監査報告書

私たちは、ソフトウェア技術者協会の2018年4月1日から2019年3月31日までの会計年度における会計業務の監査を行いました。


監査の方法については、帳簿ならびに関連書類の閲覧など必要と思われる監査手続きを用いて計算書類の正確さを検討致しました。

その結果、貸借対照表、損益計算書、販売費及び一般管理費内訳書は、会計帳簿の記載金額に基づいて作成され、協会の収支状況及び財政状態を正しく示しており、適法かつ正確であることを認めました。

2019年6月11日

ソフトウェア技術者協会

会計監事

杉田義明 

第三号議案 2019年度事業計画

実務を各幹事で分担する運営体制を維持し、より積極的に会の活動を行っていく。また、会員相互のコミュニケーションを促進する

活動内容は以下の通り

- (1) フォーラム（原則毎月）
- (2) WEBによる情報発信の強化
- (3) 支部（北海道、東北、名古屋、関西、九州、上海）の活性化
- (4) イベント（国際会議、信頼性、ソフトウェア・シンポジウム）の開催
- (5) 各SIG（SPIN, SQA, FM, EDU, ENV, SoS）からの情報発信
- (6) SEA MAIL の電子版の発刊

第四号議案 2019年度予算審議

予算案

自2019年4月1日

至2020年3月31日

支出の部		収入の部	
事務委託費	500,000	新入会費	30,000
印刷費	0	更新会費	900,000
通信費	150,000	賛助会費	100,000
会議費	0	イベント収入	0
旅費支援	350,000	雑収入	1,500
支部・SIG支援費	300,000		
国際活動費	450,000	資産からの繰入	1,000,000
会議室費	200,000		
雑費	50,000		
予備費	31,500		
合計	2,031,500	合計	2,031,500

予算書に関する註記

資産から、百万円を今年度繰り入れ、イベント開催費用とする（対応する支出側は、国際活動費他である）。なお、イベントが具体化し、費用に増減が予定される場合、各支出科目の費用振り分けを変更する案を作成し、幹事会で決議するものとする。

第五号議案 役員改選

役員 (案)

代表幹事 小笠原秀人

幹事 (五十音順)

安達賢二 荒木啓二郎 石川雅彦 伊藤昌夫 小川明彦

落水浩一郎 岸田孝一 熊谷 章 栗田太郎 小林 修

小松久美子 酒匂 寛 塩谷和範 鈴木裕信 玉井哲雄

富松篤典 中谷多哉子 中野秀男 中森博晃 中山優紀

奈良隆正 野中 哲 野村行憲 端山 毅 平尾一浩

本多慶匡 松原友夫 三輪 東 宮田一平 諸岡隆司

米島博司

会計監事 杉田義明 乗松 総 (*)

(*) 新任